

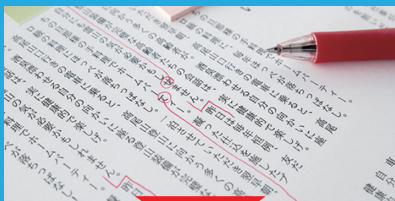


Brushup

オンライン校正ツール
ブラッシュアップ

弊社が導入しているBrushupは、ブラウザ上で、チラシや冊子などに手描きの描き込みやコメントができるツールです。弊社では主に印刷物の校正作業に活用しており、多くのお客様から好評を得ています。

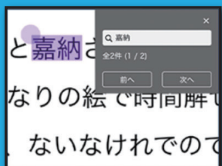
誌面の校正はデジタルで効率的に



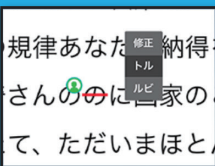
**校正・校閲を楽にする
さまざまな機能が
あります**

今まではこのように
赤ペンで修正指示を
入れることが主流でしたが・・・

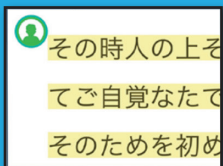
オンライン校正ツール ブラッシュアップの導入で



文字列の検索で
同じ文字に一括で修正を
加えることが可能!



校正記号の挿入も簡単。
選択肢から選ぶだけ!



文字列のハイライトも簡単に
指定可能。差替指示なども
わかりやすく表示できます。

メリット

① 社内外の複数人で一斉に校正が可能!

メリット

② 必要なのはブラウザ機能だけ。ペーパーレスが実現!

Brushupは、校正作業を楽にするだけでなく、ペーパーレス化にも貢献します。ご質問などはお気軽に担当営業までお問い合わせください。

編集後記

今回は、紙媒体の良さに焦点を当てましたが、現代社会ではデジタルメディアの利点も無視できません。私たちはこれらのメディアがお互いを補完し合い、より豊かな文化を築くことができると考えています。デジタルの利便性と紙媒体の温かさを組み合わせた新しい方法で情報に触れることができるはず。例えばデジタルでアクセスし、その後に紙で詳細に掘り下げることで、より深い理解が得られることもあります。今後もデジタルと紙媒体が共存するバランスを保ちながら、様々なご提案をしていきます。(T)

n e x T R Y vol. 93

総合印刷の総北海が発信するコミュニケーション誌 2023年12月

株式会社 総北海 www.sohokkai.co.jp

旭川/〒078-8272 旭川市工業団地2条1丁目1番23号

TEL.0166-36-5556

FAX.0166-36-5657

札幌/〒065-0021 札幌市東区北21条東1丁目4番6号

TEL.011-731-9500

FAX.011-731-9515

東京/〒130-0022 東京都墨田区江東橋4-25-10 加藤ビル2F

TEL.03-5625-7321

FAX.03-5625-7323



<https://www.sohokkai.co.jp>



<https://www.facebook.com/sohokkai/>

n e x T R Y

総合印刷の総北海が発信するコミュニケーション誌

vol. 93
2023年12月

タッチと視覚の共鳴・紙というメディアを楽しむ
紙の温かみ、デジタルに負けない理由



平和通買物公園 街あかりイルミネーション (旭川市)

タッチと視覚の共鳴・紙というメディアを楽しむ

紙の温かみ、デジタルに負けない理由



デジタルの時代が進む中で、紙が持つ特別な魅力はなお一層際立っています。印刷物は紙という特別なメディアを通じて独自の感動を提供します。

手に触れ、目で見ることで得られるリアルな体験は、デジタルでは得られない魅力のひとつ。

さまざまな年代の方々にとって、紙媒体が提供するユニークな価値を考えてみましょう。

デジタルとのギャップで引き立つ価値

デジタルに慣れていない方や高齢の方にとって、紙は情報の優れた手段です。デジタルデバイスが一般的になる中で、依然として紙は情報の豊富な源として頼りにされています。

視認性が高く、整理された情報が手に入ることは、幅広い世代に受け入れられています。



すべての世代に共通する紙の信頼性

紙媒体への信頼性は大きなポイントです。紙媒体は長年使われてきた信頼性の高い媒体です。制作段階においても入念なチェックが行われ、情報の正確性も確保されています。これが、あらゆる年代の読者にとって信頼の置ける要因となっています。

紙がデジタルに優位な点

デジタル情報は、「媒介」するものがが必要です。例えば電子書籍を読むためには、スマホやPC、専用端末など高価なハード端末の他、通信環境や利用者の使用スキルなどが必要です。一方、紙媒体の良さはそれひとつで完結できる点。紙媒体が絶対に無くならないと言われていた所以のひとつです。



紙が引き出す特別な効果

広告や情報の伝達において、紙は他にはない魅力を発揮しています。例えばページごとに整理された情報は一目で把握しやすく、感覚マーケティングにおいても特に効果的です。

商品や企業の個性を引き立て、人々の心に残る印象を与えます。



触れる喜び、デジタルにはない紙の存在感

紙は触れる感触があり、物理的な存在感があります。

これが、何度も手に取って読み返すことを可能にし、大切な情報や思い出が身近に感じられる理由です。

デジタルとのバランスを考える中で、紙媒体は幅広い世代に愛されるユニークな存在となっています。

紙媒体がなおも愛される理由は、情報の理解のしやすさ、手に触れたときのリアル感などが上げられます。デジタル全盛でも、紙は存在感を保ち、マーケティング戦略においても再注目されています。紙とデジタルの使い分けが情報伝達の鍵。どちらも多彩なコミュニケーション手段としてさらに進化を続けていくといいですね。